

2017 年 11 月 14 日

各位

ビジネスコンテストで優勝！！

リバーホールディングス特命チーム

弊社が協賛した、学生団体 emfactory(エムファクトリー)主催、全国学生環境ビジネスコンテストにて、リバーホールディングス(旧スズクホールディングス)特命チームが優勝しました。本コンテストでは、「環境問題をビジネスという切り口から改善する」という emfactory の姿勢に賛同すると共に、学生の自由な発想から生まれるビジネスモデルを継続的に学ぶことによって、新たなアイデアの創造につながる可能性を探っていきたいと考えています。

▼合宿での議論風景



▼表彰を受ける学生特命チーム



▼学生が考案したプランの一部



記

1, 主催団体

emfactory(<https://www.emfactory.jp/>)

日本で唯一『環境ビジネス』を理念に掲げた学生団体です。今年で創設から 14 年目を迎え、全国学生環境ビジネスコンテストの主催を中心に、mecc 共催大学生による環境ビジネスアイデアコンテスト、その他セミナーなど環境とビジネスの両軸を持った人材の輩出という目標のもと活動しています。

2, コンテスト概要

全国から集まった見ず知らずの学生が 4 チームに分かれて、企業が提供した課題に対してビジネスプランを提案するというコンテストです。9 月 11 日(月)～16 日(土)、5 泊 6 日の合宿でビジネスプランを作り上げていきますが、その間に、企業やコンサルタントからのアドバイスタイムがそれぞれ 2 回あり、アドバイスタイムでは、高度循環型社会や静脈メジャーという概念の確認、弊社の持つリソースと優位性の説明、参入障壁となっている法律についての説明などを行いました。

3, 弊社の提供課題

「海外には、静脈メジャーと呼ばれるスケールメリットを生かした大規模廃棄物処理会社が存在する。スズクグループが保有するネットワークや資源をどのように活用すれば日本の静脈メジャーとしてより良い高度循環型社会を形成することができるか考えよ」

4, ビジネスプラン策定の背景と着眼点

- ・循環型社会の促進が求められている。そのためには、社会全体において再利用や再資源化、環境負荷の低減を進めなければならない。
- ・動脈産業と静脈産業が知識や技術の面で連携していくことが求められる。
- ・比較的エネルギー効率の悪い「家電」が未だに使われている。

<本リリースに関する問い合わせ先>

リバーホールディングス株式会社 経営企画部広報課

連絡先：Tel 03-5204-1891

e-mail : kouhou@re-ver.co.jp

以上